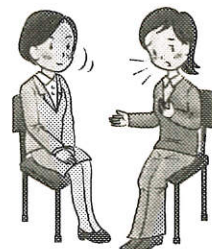


相談業務や対人援助活動に携わりたい方のための

相談援助活動の 基本の“き”



職場や家庭で相談をもちかけられた時に、どのように対応すればよいのか戸惑うことが多いのではないのでしょうか。この講座では、相談を受ける側の基本姿勢と対人関係の基礎を学びます。

※原則2回連続受講 定員に余裕がある場合のみ
1講座の参加も可能

6月21日(日)・28日(日)

エソール広島

広島市中区富士見町11-6

講師



塩山二郎さん

(株)心理臨床センター
しおやま代表取締役、
広島県臨床心理士会会長)

【プロフィール】

1971.4～2004.3 広島市民病院神経科勤務
2004.4～2014.3 比治山大学現代文化学部
社会臨床心理学科教授
1989.4～現在 広島いのちの電話研修部長
運営委員長、副理事長
2012.4～現在 広島県臨床心理士会会長
2014.4 (株)心理臨床センターしおやま開設

時間 13:30～16:30

定員 25名(先着順)

受講料 8,000円
(1講座のみ受講の場合は5,000円)

対象 相談業務や対人援助活動に携わりたいと考えている人

申込方法 電話・FAX または Eメールでお申込み後、受講料をお振込またはご持参ください(Eメールでお申し込みの場合、件名を「基本のき講座申込」としてください)

振込先: ゆうちょ銀行 加入者名: 公益財団法人広島県男女共同参画財団 口座番号: 01390-2-18131
※振込手数料は御負担ください。一度支払われた参加費は不参加になられた場合もお返しできません。

託児 有料(お子様お1人につき1,000円)・要予約(1歳から就学前まで)

内容

1
日目

「聴くこと・共感すること」

誰かに話を聴いてもらって、気持ちが楽になった、元気が出てきたという経験はありませんか。
“誰かに話す、誰かに聴いてもらう”という人間関係のなかに、援助活動の大切なことがあります。
人は、聴いてもらうことによって主役になります。この主役の経験というものは、とてもいい経験になります。1日目は、「聴く」こと、「共感」することを学びます。簡単なようで、実は、とても高い技術がいることです。一緒に学びましょう。

2
日目

「信頼すること」

傾聴・共感という基本姿勢があると、人は誰かにわかってもらえたという体験になります。さらに、しっかり信頼しあうという関係があると、自分で困難を乗り越える力がわいてきます。
2日目は、「信頼する」ということについて一緒に考えましょう。

基本の“き”

公益財団法人広島県男女共同参画財団
(元財団法人広島県女性会議)
〒730-0043 広島市中区富士見町11-6
TEL 082-242-5262 FAX 082-240-5441
Eメール essor@essor.or.jp
ホームページアドレス <http://www.essor.or.jp>
休業日 毎週水曜日・祝日・第3日曜日

広島県女性総合センター(エソール広島)を管理運営し、男女共同参画社会の実現をめざして、「情報・研修・相談・交流・チャレンジ支援」の5部門を柱とする事業をおこなっています。

メンタルサポーター養成講座は、人とのかかわるための基本を再学習するとともに、男女共同参画の視点に立った相談員を養成しています。

送信先 FAX 番号→ 082-240-5441

※ 応募者多数によりご参加いただけない場合のみご連絡申し上げます。
申込受付の確認をご希望の場合は、お手数ですが当財団までご連絡ください。

ふりがな お名前	
ご住所	〒
連絡先 電話番号	FAX 番号
E-mail	当財団では、講座やセミナー等の事業をメールマガジンにてご案内しております。メールによる案内を希望される方は、E-mailアドレスをご記入ください。
この講座をどちらで知りましたか？	☐ チラシを見て ☐ 知人・友人を通して ☐ 新聞を見て ☐ ミニコミ誌を見て ☐ 当財団 HP・メールマガジン ☐ 当財団の他の事業に参加して ☐ その他()
託児の希望 (有料・1人1,000円)	人数 人(年齢: 歳・ 歳・ 歳)

※ご記入いただいた個人情報をご講座の連絡以外で利用することはありません。

《エソール広島までのご案内》

「宝町北」バス停下車すぐ

広島バス 50 番 広島駅～宝町北～アルパーク

「富士見町」または「保健所前」バス停下車徒歩2分

広島バス 26番 広島駅～八丁堀～富士見町～保健所前～旭町
 23番 横川～八丁堀～富士見町～保健所前～大学病院

広電バス 12 番 戸坂～八丁堀～富士見町～保健所前～仁保
(広島駅から約 1.7km, 紙屋町から約 1km)

